※令和３年度以前入学生用

学校番号	３００７

令和５年度　工業科（ファッション工学科）

教科	工業	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	ファッション造形基礎(実教出版)						
副教材等	ファッション造形(実教出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

３年生では次の４パート「織物」、「ニット」、「染色」、「アパレル」から一つを選択し通年で学習します。年度初めに各パートにおいて課題設定をおこない、専門的な技術の習得をとおした作品制作をおこないます。年末には一年間の成果の発表をおこない、グループ単位で発表準備をおこないます。３年間学んだ中から自身の興味・関心があるものを選択し、よい制作時間にしましょう。

2　学習の到達目標

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことがなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目標とする。
生徒の興味・関心に応じて、主体的に選択、目標設定をおこなうことで、年間を通した学習意欲の向上をめざす。ファッション工学科で学んだ内容を活かすために、縦断的、横断的な学習の機会をあたえ、相互を関連付けた知識・技術の習得をめざす。また発表においては、リーダーを基にグループ単位を体系的・系統的な組織に組み立て、協働的に取り組む態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	課題を見つけ解決するプロセスを学ぶ。課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとしている。	生徒自らが諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創意的な能力を身に付けている。	ファッション工学に関する基礎・基本的な技術を身につけ、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	問題意識を持ち、ファッション工学に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 デザインコンセプト デザイン画 レポート 作品 プレゼンテーション	学習状況の観察 デザインコンセプト デザイン画 レポート パターン 作品 プレゼンテーション	学習状況の観察 パターン 作品 プレゼンテーション	学習状況の観察 デザインコンセプト パターン 作品 プレゼンテーション

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
通年	織物	・テーマ設定 ・情報収集 ・組織図作成 ・図案研究 ・材料調査 ・整織 ・発表	◎ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ◎ ○	 ○ ○ ◎ 	○ ○ ○ ○ ◎	a:テーマに対して主体的に調べ、活動をおこなうことができる。 b:テーマにそった作品制作をするため計画たてた活動が行える。 c:情報収集、組織図作成・整織などを丁寧かつ正確におこなうことができる。 d:制作の過程を理解し、発表までの工程を理解している。	学習状況の観察 デザイン画 組織図 レポート パターン 作品 プレゼンテーション
	ニット	・テーマ設定 ・情報収集 ・デザイン画作成 ・材料調査 ・編み地研究 ・縫製 ・発表	◎ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ◎ ○	 ○ ○ ◎ 	○ ○ ○ ○ ◎	a:テーマに対して主体的に調べ、活動をおこなうことができる。 b:テーマにそった作品制作をするため計画たてた活動が行える。 c:情報収集、パターン、縫製などを丁寧かつ正確におこなうことができる。 d: 制作の過程を理解し、発表までの工程を理解している。	学習状況の観察 デザイン画 レポート パターン 作品 プレゼンテーション
	染色	・テーマ設定 ・情報収集 ・デザイン画作成 ・材料調査 ・染色研究 ・縫製 ・発表	◎ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ◎ ○	 ○ ○ ◎ 	○ ○ ○ ○ ◎	a:テーマに対して主体的に調べ、活動をおこなうことができる。 b:テーマにそった作品制作をするため計画たてた活動が行える。 c:情報収集、染色技法、縫製などを丁寧かつ正確におこなうことができる。 d:制作の過程を理解し、発表までの工程を理解している。	学習状況の観察 デザイン画 試験管染め（実技テスト） レポート パターン 作品 プレゼンテーション

※令和３年度以前入学生用

	アパレル	・ テーマ設定 ・ 情報収集 ・ デザイン画作成 ・ パターン研究 ・ 材料調査 ・ 縫製 ・ 発表	◎ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ◎ ○	 ○ ○ ◎ 	○ ○ ○ ○ ◎	a: テーマに対して主体的に調べ、活動をおこなうことができる。 b: テーマにそった作品制作をするため計画たてた活動が行える。 c: 情報収集、パターン、縫製などを丁寧かつ正確におこなうことができる。 d: 制作の過程を理解し、発表までの工程を理解している。	学習状況の観察 デザインコンセプト デザイン画 レポート パターン 作品 プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解